

しもつけクイズ

【正解は○】

昭和29年当時の国分寺村が町制施行する際、町名を国分寺町にするか小金井町にするかでまことまりませんでした。そこで住民投票で町名が決まるまで国分寺・小金井町にしようというところで、国分寺・小金井町ができました。その後住民投票により国分寺町に決まりました。

4月1日から指定管理者導入により

図書館が
変わります

下野市立図書館は、この4月より3館ある図書館のうち、石橋図書館と国分寺図書館の2館に指定管理者を導入します。

南河内図書館は、現状のまま、市直営幹事館として、指定管理者導入館と連携を図りながら運営をしてまいります。

今後、今まで以上に地域住民・団体と連携を図ると共に、施設の管理運営や、住民サービスの向上及び経費の削減に、民間ならではの柔軟な発想と創意工夫をもって図書館運営を進めていくこととなります。



だれが指定管理者になるの

指定管理者として、図書館流通センター・大高商事・藤井産業共同事業体が指定されました。

指定管理期間は平成25年4月1日から平成28年3月31日までの3年間です。

開館時間と休館日が
かわります

・開館時間が変わります。

(南河内・石橋・国分寺図書館)

現在、午前9時30分～午後6時の開館時間が午前9時～午後7時に変更されます。

・休館日を減らします。

(石橋・国分寺図書館)

・石橋図書館は金曜日、国分寺図書館は月曜日のみを休館日とします。(祝日の場合は開館。年末年始、特別整理期間を除く)

・年末年始の休館日が短くなります。

このことにより、現在と比較すると、開館日で最大8.8%、開館時間で28%増加します。

現在の利用者カードは
使えるの

現在登録いただいている利用者カードはそのまま使用することができます。特に手続きいただく必要はありません。

登録内容に変更が生じた方、利用者カードを紛失された方はお早めにご連絡ください。利用者カードの再発行手数料は1枚200円です。

今後、地元企業、地域の研究者団体などと連携をし、地域の魅力を再認識するような行事を推進してまいります。

民間ならではの創意工夫と新しい事業の提案をしながら図書館運営をしてまいりますので、新しく変わった図書館に、ぜひおいでください。

知って得するお得情報

クラシック音楽が好きなあなたへ

南河内図書館はクラシックCDが豊富です。約1,500枚保有しており、県内公立図書館の中でも上位の保有数を誇ります。

探しても見つからなかったCDが見つかるかもしれません。

部屋の雰囲気を変えたいあなたへ

石橋図書館では「絵画」を貸し出ししています。好きな絵を楽しむのはもちろん、部屋の雰囲気を変えたい、特別なお客様を迎えるときなどにぜひご利用ください。